

街のフリー本棚 ～本のリユースで守る地球～

専修大学 池田 知

木村 莉子

佐藤 さくら

山崎 ひな乃

和久田 青緒

目次

1. 現状の整理
2. アクションプランの概要
3. プラン実行手順と関係性
4. アクションプランが達成に寄与するSDG
5. 社会に及ぼし得る影響
6. 明日からできるスモールアクション
7. アクションの持続可能性
8. まとめ

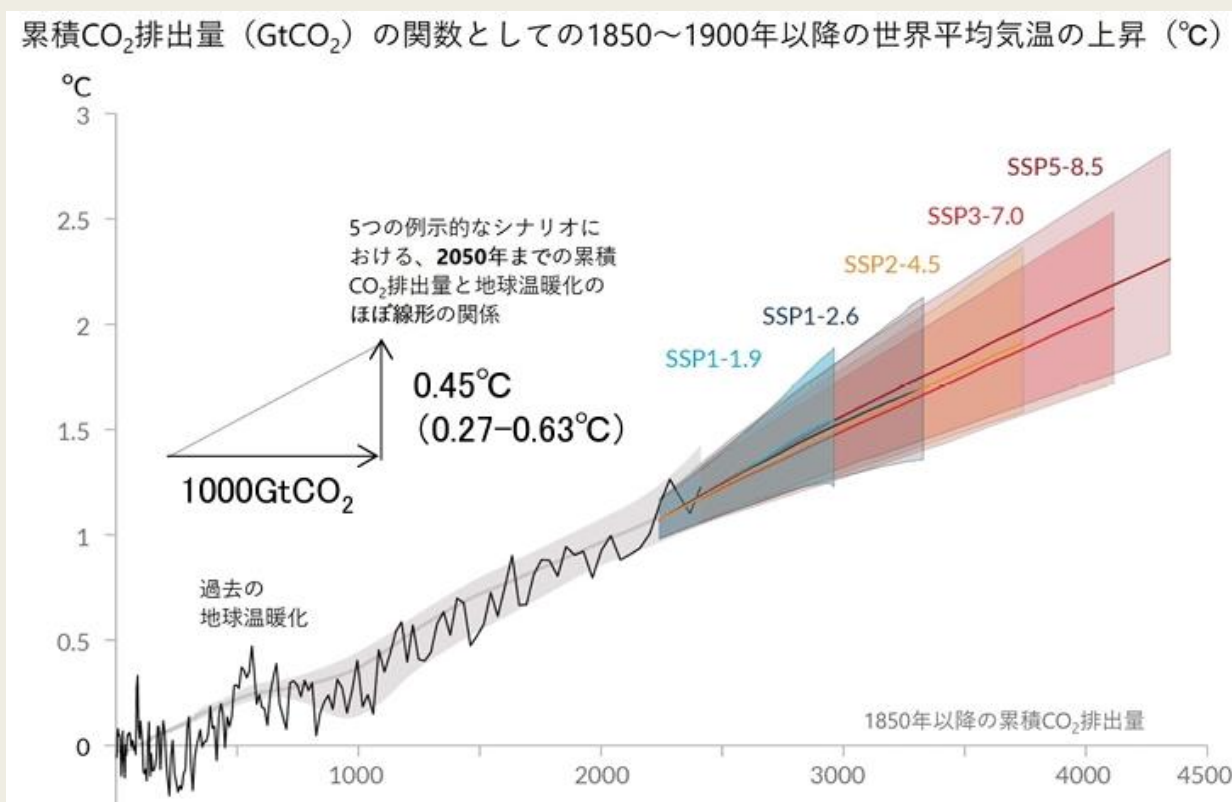
1. 現状の整理

- 現状
学期や

まだ使用可能にもかかわらず、
処分したり放っておく人が多い！

(出所) 大学生・短大生を対象に行った
独自のアンケート (81人回答)

1. 現状の整理



(出所) 気候変動に関する政府間パネル (IPCC) 第6次評価報告書

人的活動

大気中濃度
の変化

エネルギーバ
ランスの変化

地球温暖化

気候影響
駆動要因

1. 現状の整理

■ アクションプランを構想するきっかけ

① 紙資源（教科書・本）の浪費

→気候変動に関係する森林伐採

まだ価値のある教科書を有効活用できないのか？

② 神田キャンパスが位置する神保町から受けたインスピレーション

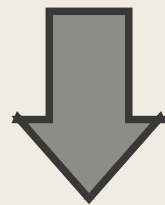
→「本の街」神保町にぴったりのプラン



1. 現状の整理

- 改善したい課題

使わなくなる教科書は資源の浪費であり、気候変動に影響を及ぼす

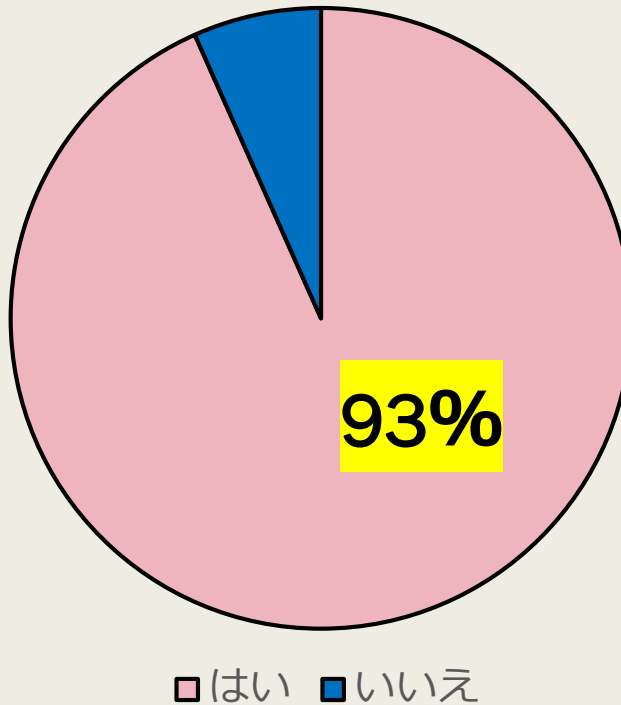


学生にとって教科書の新調することは金銭的に負担も大きい

しかし、教科書を再利用できるための場が提供されていない

1. 現状の整理

使わなくなった教科書や参考書を無償で譲ったり貰うことができる
イベントがあった場合、参加したいと思いますか



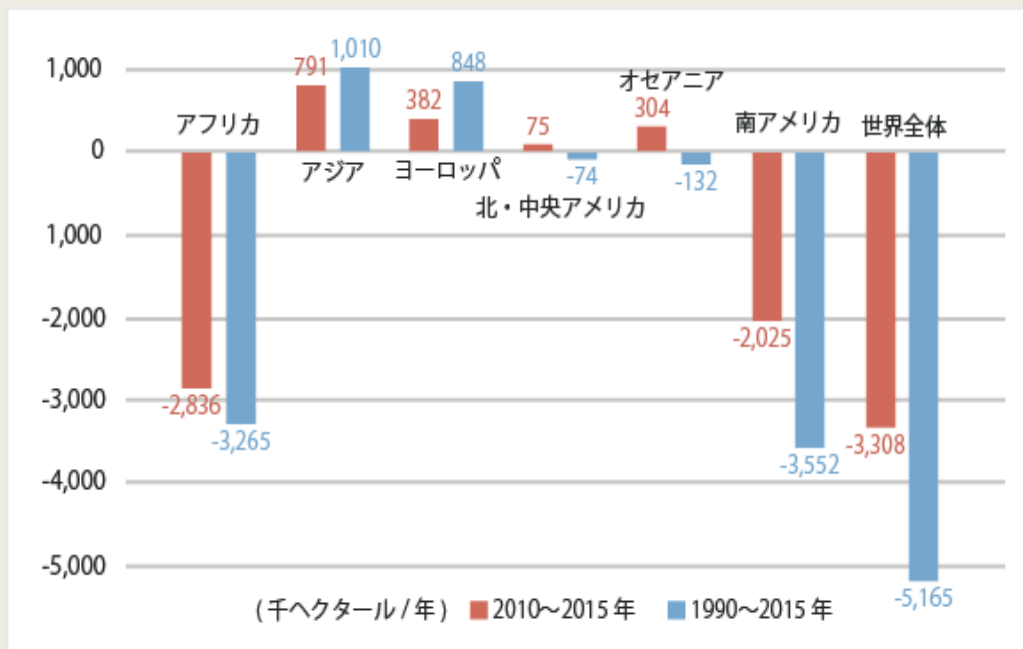
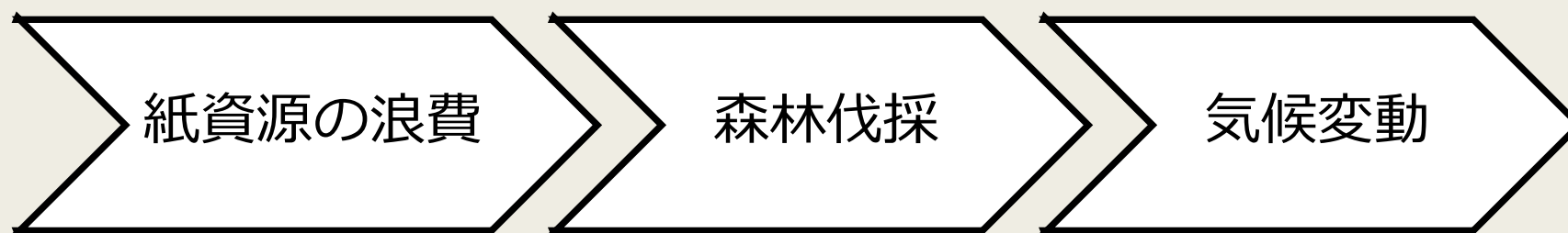
(出所) 大学生・短大生を対象に行った独自のアンケート (75人回答)

2. アクションプランの概要

- ・使用しなくなった本や教科書を無償で提供したり、もらったりできるような本棚を大学や古本屋に設置する
- ・学生や街の人々が簡単に贈与できるように、サイトを作成し運営を行う

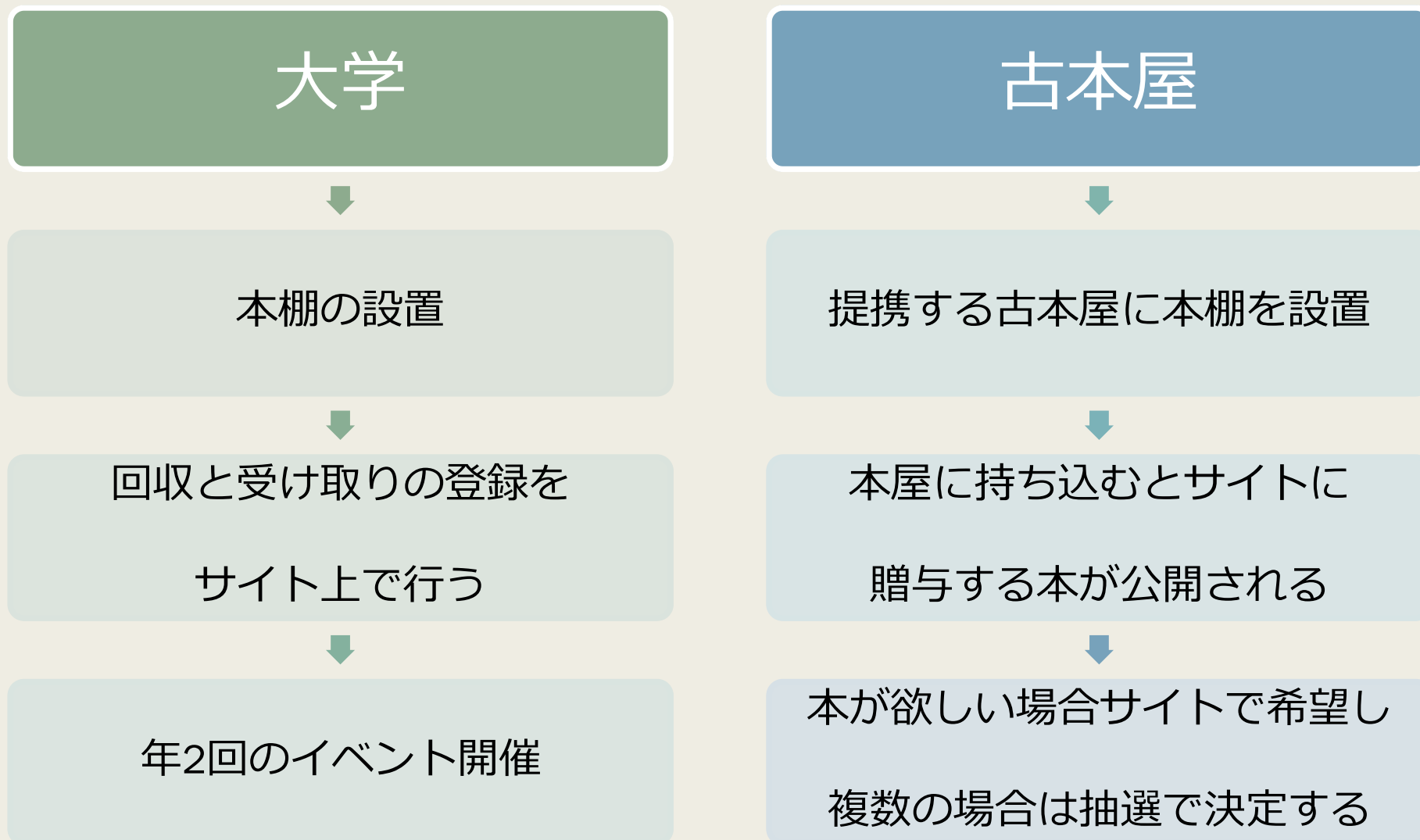
2. アクションプランの概要

■ 背景



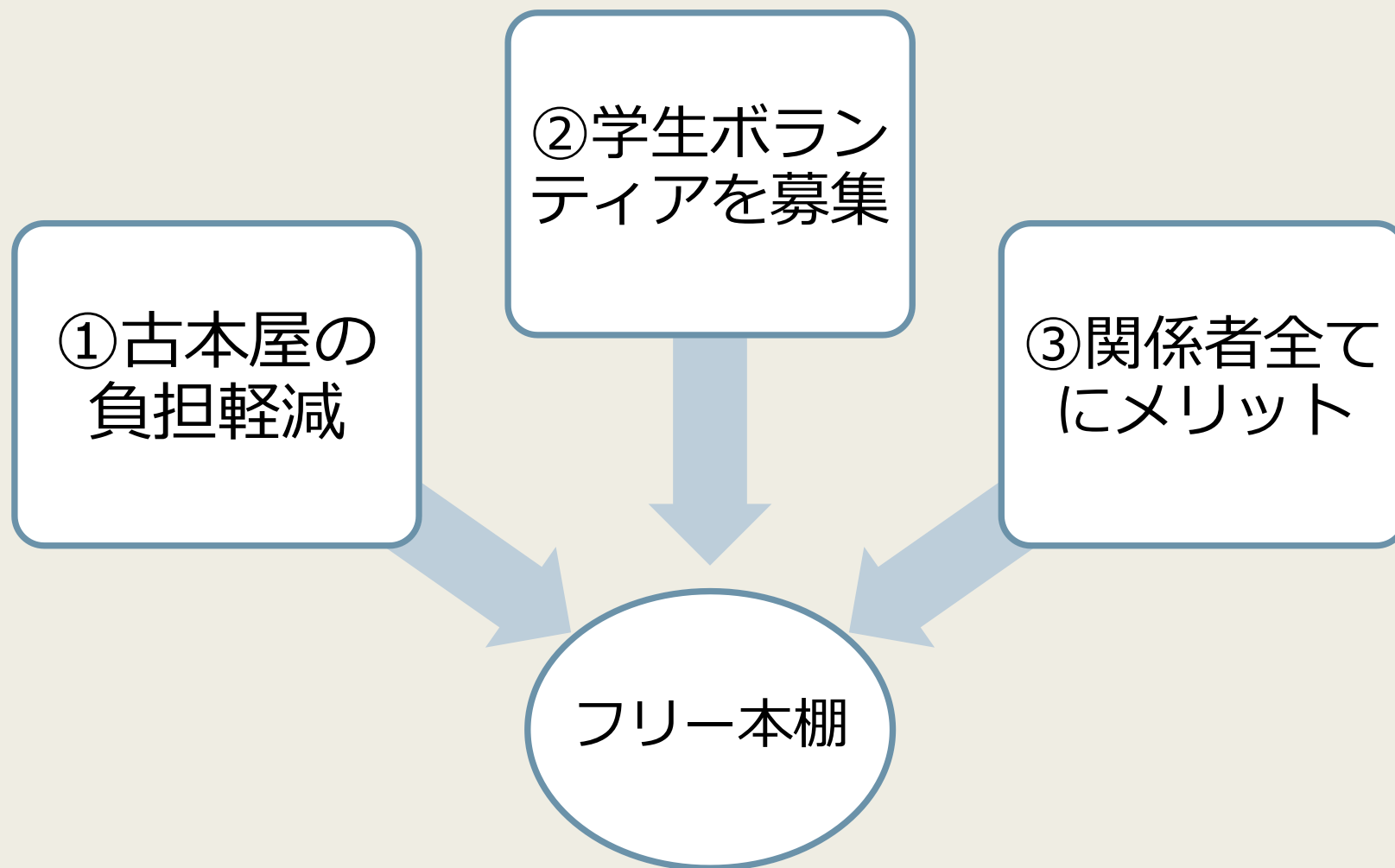
世界の森林面積の地域別森林純増減
(出所) 環境省 Global Forest Resources Assessment
2015より

アクションプランの流れ



2. アクションプランの概要

■ プラン体制の重要ポイント



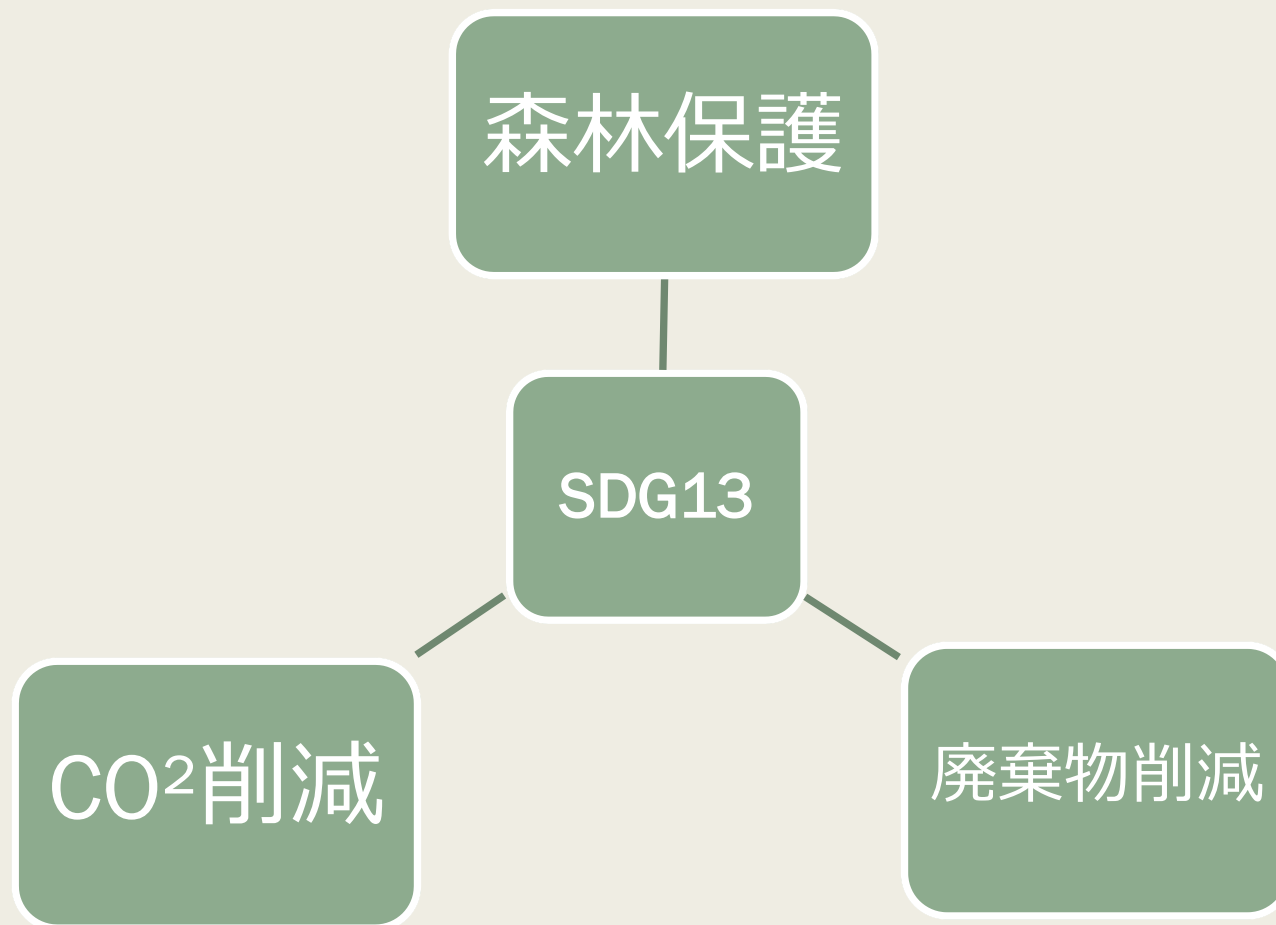
2. アクションプランの概要

■ 関係者（ステークホルダー）へのメリット



2. アクションプランの概要

- アクションプランがSDG13にどのように貢献するのか

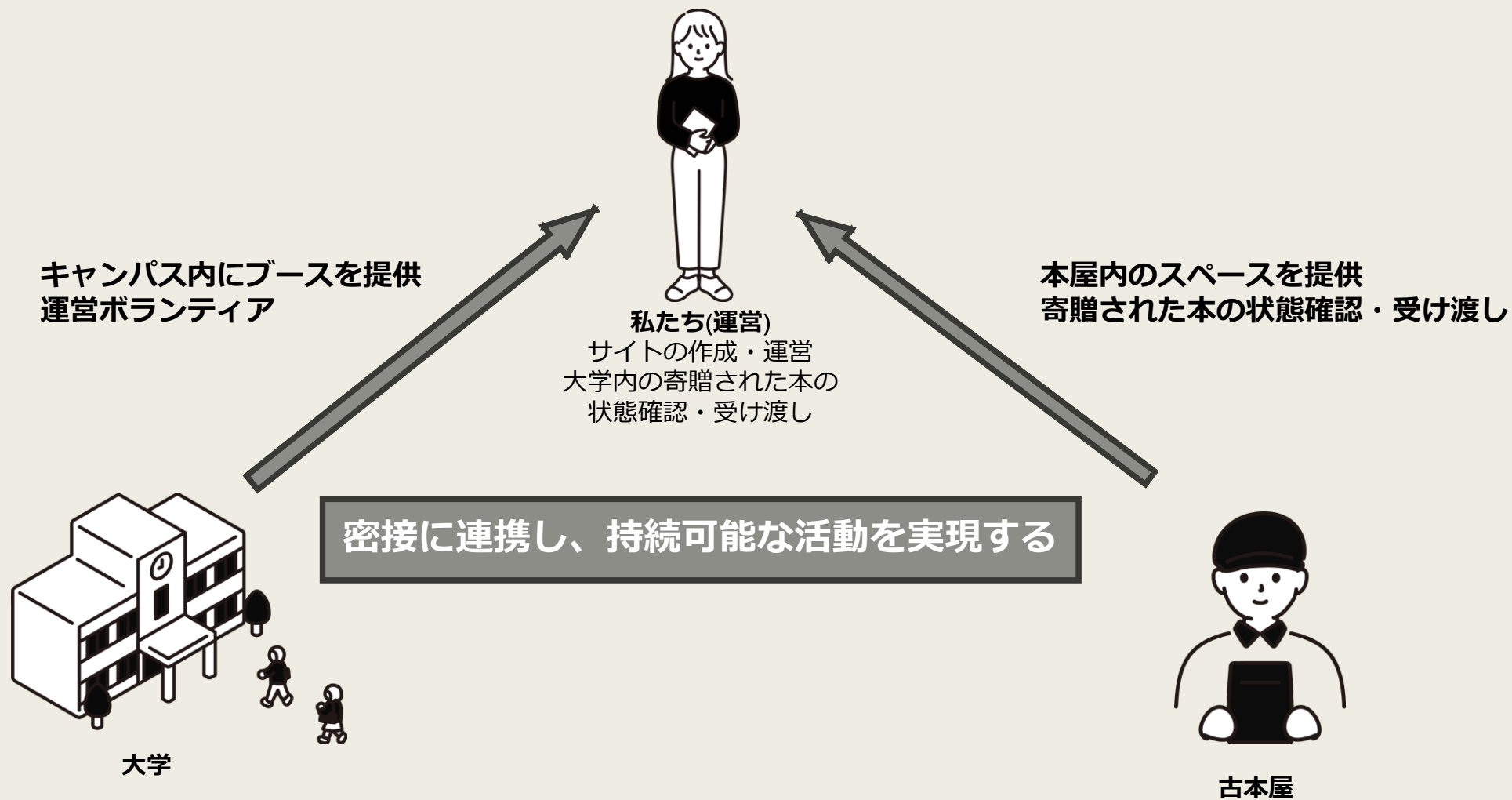


2. アクションプランの概要

■ アクションプランがSDG13にどのように貢献するのか

- ① 森林保護 → 教科書・本のリユースが森林伐採の抑制に
- ② CO²削減 → 新しい教科書の製造に伴う二酸化炭素排出を抑制
- ③ 廃棄物削減 → 再利用は廃棄量の削減に貢献

3. 関係性



4. アクションプランが達成に寄与するSDG



- 1、紙資源の浪費や森林伐採の抑制
- 2、本を製造、輸送、廃棄する過程で発生するCO2の削減
- 3、廃棄物の削減が環境全体の負担を減らす



4 質の高い教育を
みんなに



教科書を無料で提供



経済的に厳しい学生でも必要な教材を入手できる

「教育の機会の平等、教育の格差改善」

11 住み続けられる
まちづくりを



教科書のリユースは廃棄物の減少に寄与し
地域の環境改善に繋がる

「持続可能な都市環境の形成」

12 つくる責任
つかう責任



教科書をリユースする



資源の消費を減らし、廃棄物の発生を抑える

「持続可能な消費と生産の促進」

17 パートナースhipで
目標を達成しよう



大学、書店、学生、地域社会の協力が
必要不可欠

**「開発目標の達成に
向けたパートナーシップを形成」**

5. ソーシャルインパクト

教育格差の緩和

- 経済的負担の軽減
- 教育機会の均等化

環境保護

- 森林伐採の抑制
- 二酸化炭素の削減

循環型社会の推進

- リユースの実践
- 地域活性化

5. ソーシャルインパクト

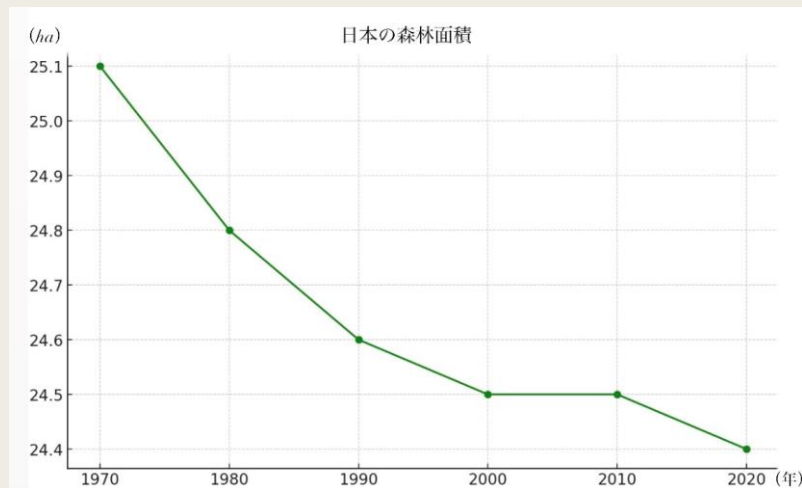
■ 教育格差の緩和



5. ソーシャルインパクト

■ 環境保護

森林伐採が大きな問題



出典 環境省ホームページ

教科書を再利用

二酸化炭素の削減

森林保護・温室効果ガス削減

5. ソーシャルインパクト

■ 循環型社会の推進

大量生産
大量消費 モデル
大量廃棄



再利用・再生可能な形で
資源を循環させるモデル

リユース・リサイクルが進む



地域の資源が有効に活用



地域内での経済循環

6. スモールアクション (誰もが明日からできること)

①

- 本や教科書を丁寧に使う

②

- 読んでいない本、使っていない教科書を整理する

6. スモールアクション (私たちができること)

①

- フリー本棚について意見を集める

②

- 大学内にフリー本棚を設置する

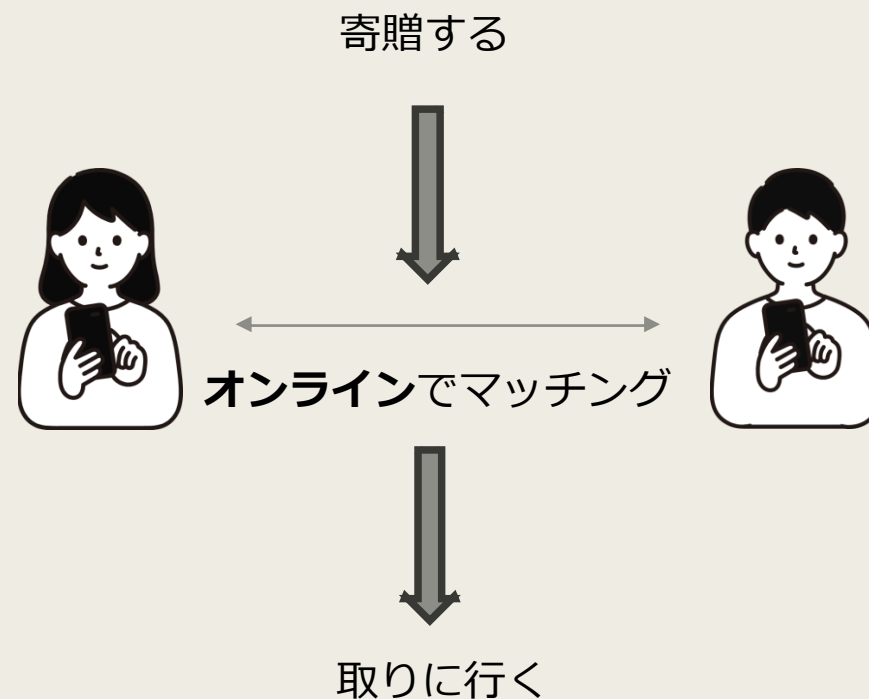
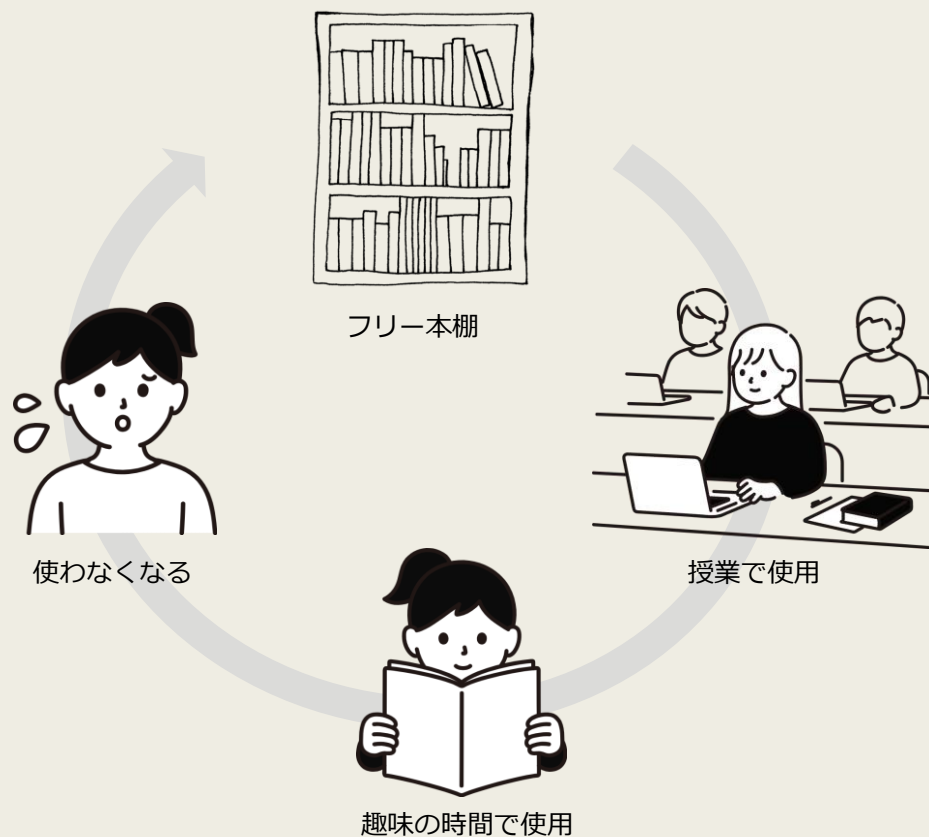
③

- 本屋さんに地域のフリー本棚を設置してもらう

7. アクションの持続可能性

① 需要がなくならないこと

② 簡単なやり取りで完結すること



①需要がなくなるしない

学校設置の場合

教授が変わらない科目

必修・基礎科目

毎年同じ授業が開講されており、毎年同じ教科書を使用する教授が多い



指定された教科書は授業に必ず用意しなければならない



教科書需要がなくなるしない

①需要がなくなるしない

街の古本屋設置の場合

寄贈する人が限定されない

いつでも寄贈可能

より様々な種類の本を集められる

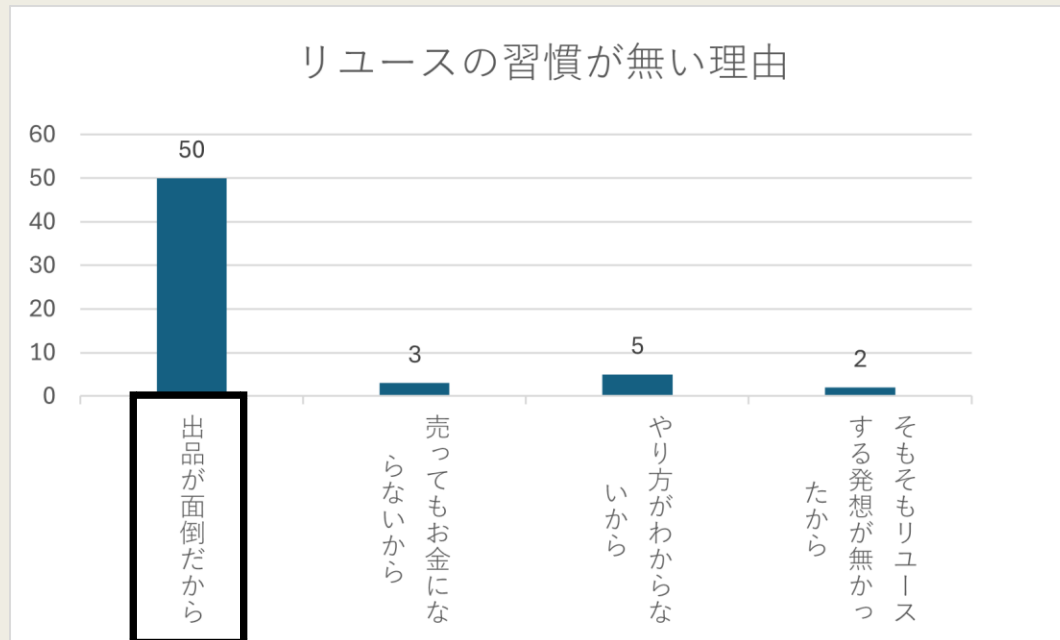


本棚の新陳代謝が促され、様々な需要に対応可能



需要がなくなるしない

②簡単なやり取りで完結する



著者作成 Instagramでのアンケート
大学1～4年生を対象

→登録手順の多さや手間が課題



出品者・寄贈者

学校や職場に来るついでに寄贈・
受け取りを可能に！！

フリマアプリと違って梱包の必要
が無い！！



本屋・運営

オンラインで手続きは完結して
いて、画面を確認して渡すのみ
→負担を軽減

8. まとめ

使わなくなった教科書を処分する人が多数



「フリー本棚」 の設置



SDG13に貢献（SDG4.11.12.17）

教育格差の緩和・環境保護・循環型社会の推進

参考文献

- 環境省 国連食糧農業機関(FAO)(2015年)「Global Forest Resources Assessment 2015」

https://www.env.go.jp/nature/shinrin/index_1_1.html

- IPCC 第6次報告書（自然科学的根拠）

<https://www.env.go.jp/content/000116424.pdf>

- IPCC 第6次報告書（影響、適応、及び脆弱性）

<https://www.env.go.jp/content/000155003.pdf>

- IPCC 1.5度特別報告書

<https://www.env.go.jp/content/900442309.pdf>

- 森林・林業館ウェブサイト

https://www.shinrin-ringyou.com/ondanka_boushi/heikin_kion.php